

横浜隼人中学・高等学校理科部の生徒の皆さんのが企画・運営する 結婚式場で使用されたお花でバスボムづくりに向けた活動の様子

11月1日に開催される「SEYA BLOOM MARKET 500」内で実施する花×環境ワークショップでは、横浜隼人中学・高等学校の理科部の生徒18名（中学生7名・高校生11名）が、企画から運営までを担当しています。GREEN×EXPO 2027の開催テーマに関連する「花、環境」について、結婚式場で使用されたお花を再活用し、バスボムづくりを通して、楽しみながら環境について学んでいただけます。

なお、当日使用するお花は株式会社ティクアンドギヴ・ニーズからご提供いただきます。



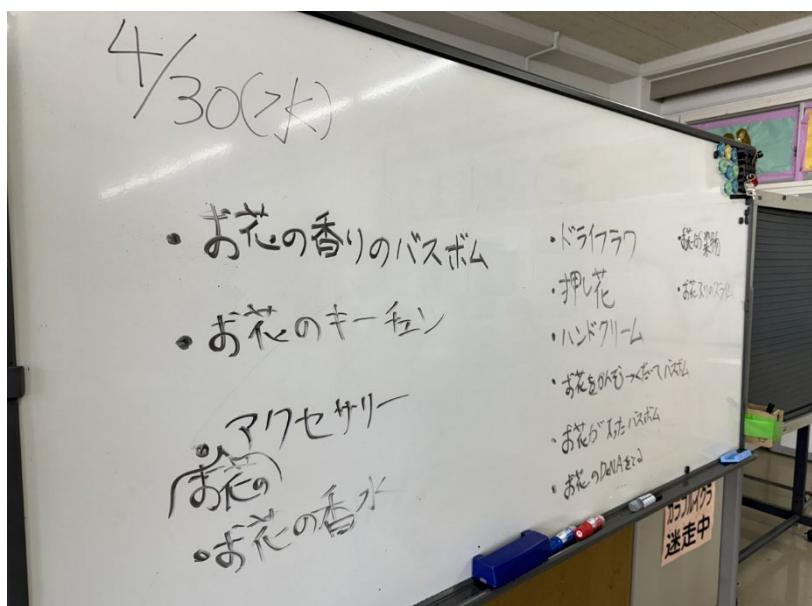
4月の部活動で行ったキックオフミーティングの様子

理科部の生徒たちは、キックオフミーティングから準備をスタート。

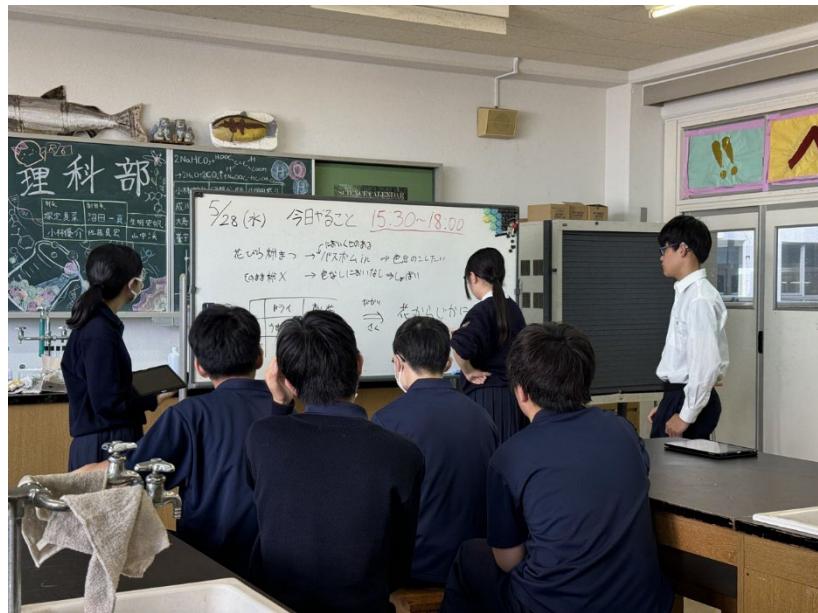
「どういうワークショップの内容であれば参加者が楽しめるか？」

「環境のことを踏まえるとどのようなアイデアがあるか？」

といった視点で、意見交換や試作を重ねてきました。



いろんなアイデアの中からバスボムづくりに決まりました！



5月の部活動での意見交換の様子



生徒自身がバスボムづくりをつくり、手順や説明の仕方などを確認する様子

11/1 のワークショップに向けて、引き続き理科部の生徒さんが準備を進めています。
当日は理科部の生徒の皆さんのがワークショップの講師として参加者の皆様にバスボムづくりの説明を行います。
当日は、ぜひバスボムづくりのワークショップにご参加ください！

●ワークショップ概要

日時：令和7年11月1日（土）13時から15時まで

※500日前記念イベント「SEYA BLOOM MARKET 500」は10時30分から開催しています。

場所：瀬谷駅北口駅前広場

定員：先着120名

費用：無料

協力：横浜隼人中学・高等学校

株式会社ティクアンドギヴ・ニーズ